

令和6年度障害者スポーツ振興事業 普及・啓発事業
パラリンピック教材の開発に関する業務委託

募 集 要 項

2024 年4月22日

公益財団法人日本パラスポーツ協会

日本パラリンピック委員会

『I' mPOSSIBLE』日本版事務局

募集要項

1. 委託業務名

「障害者スポーツ振興事業 普及・啓発事業 パラリンピック教材の開発」に関する業務委託

2. 事業委託内容

(1) 業務

仕様書記載のとおり

(2) 契約上限額

本事業の実施に伴う予算額想定:金1,300万円(消費税等含む)

*コンサルティング、制作費用等全て含む

3. 参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(以下「予決令」という。)第70条の規定に該当しない者であること。
- (2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 法人税、消費税及び地方消費税について、納付期限の過ぎた未納税額がない者であること。
- (4) 各省各庁及び政府関係法人等から取引停止又は指名停止等を受けていない者であること。
- (5) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であり、適正な契約の履行が確保される者であること。
- (6) 教育コンテンツ制作実績を有する者であること。(学校教育対象が望ましい)

4. 委託業者の選定

決定は企画提案競争をもって行うため、

- (1) 企画提案競争に参加を希望する企業は、以下に述べるスケジュールに従い、2024年5月20日(月)までに必要書類を提出し、5月23日ごろ実施する企画プレゼンテーションにて企画の説明を行うこと。
- (2) これらを受け、事業実現性を踏まえ比較検討し、日本パラリンピック委員会(以下「JPC」)で審査し一社を選定する。
- (3) 業務選定後委託契約書を締結する

5. 今後のスケジュール

〈令和6年〉

4月22日(月) 募集開始

4月25日(木) 説明会 15:30~16:30(当協会 会議室)

4月25日(木)~4月26日(金)17時まで 質問受付

4月30日(火) 質問回答

5月2日(木) 参加意思表明書提出(以下、提出書類①)

5月20日(月) 必要書類を提出(以下、提出書類②~⑤)

5月23日(木)頃 各社より 企画プレゼンテーション の実施

5月下旬 委託業者決定

6. 説明会

(1)詳細

日時:4月25日(木) 15:30~16:30(当協会 会議室)

開催形式:対面、オンラインどちらでも参加可能

参加方法:参加を希望される方は事前にメールにてご連絡をください。

*参加必須ではありません

開催場所:(公財)日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会

アクセス

<https://www.parasports.or.jp/about/access.html>

(2)連絡先

日本パラリンピック委員会『I' mPOSSIBLE』日本版事務局

電子メール:paraedu@parasports.or.jp

※メール件名に『I' mPOSSIBLE』日本版ICT教材 業務委託 説明会参加申し込み』と記載をお願いします。

7. 質問の受付等

(1)質問の方法

電子メールにより提出すること。

(2)受付期間

2024年4月25日(木)から2024年4月26日(金)17時まで

(3)担当部署

日本パラリンピック委員会『I' mPOSSIBLE』日本版事務局

電子メール:paraedu@parasports.or.jp

※メールでの質問の場合、件名に『I' mPOSSIBLE』日本版ICT教材 業務委託 質問』と記載をお願いします。

(4)質問の回答

質問の内容は公平性を保つため、JPCより参加各社へ情報提供を行う。

8. 提出書類

次の書類を期日までにメールにて提出すること。

受け付けた入札書類に対しては必ず受領確認のメールを返信するので、24時間以内に返信がない場合は電話(03-5939-7021)にて『I' mPOSSIBLE』日本版事務局あてに問い合わせること。

期限を過ぎた応募書類はいかなる理由があっても無効とする。

(1)2024年5月2日(木)17時必着

①参加意思表明書、提出期限

(2)2024年5月20日(月)17時必着

②見積書(任意書式)

*見積書の経費内訳書の提出

③企画提案書(任意書式)

*提案書の内容については、詳細な説明を求める場合がある

④実績書(任意書式)

⑤業務体制図(任意書式)

*業務全般を管理する責任者を配置すること。また本業務に係る各業務従事者に欠員が生じた場合、すみやかに充当すること。

(3)提出/問合せ先

公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会

『I' mPOSSIBLE』日本版事務局

E-mail: paraedu@parasports.or.jp

※メールの件名に『『I' mPOSSIBLE』日本版ICT教材 業務委託』と記載

9. プレゼンテーション

・実施日:5月23日(木)頃

*各社実施日・時間等の詳細は5月21日(火)以降に連絡する。

・実施場所:当協会 会議室

・開始時間:別途連絡

・所要時間:45分(説明30分、質疑15分)

・参加人数:3名以内

・その他:事前に提出した提案書を用いること。プレゼンテーションに必要な機材は各社で用意すること。大型モニター(HDMIケーブル使用)は当協会の物品を使用できる。

10. 決定方法

提案内容、価格、実績、事業実現性等を踏まえ比較検討し、JPCで審査し一社を選定する。

11. 結果通知予定日及び方法

(1)結果通知予定日

2024年5月30日(木)頃

(2)通知の方法

Emailにて結果を通知する。

選考経緯については公表しない。

12. 守秘義務

本業務を遂行する上で知り得た情報については、取引中および取引終了後のいずれの時点においても、当協会の承認を得ることなく第三者に漏洩してはならない。

13. その他

(1)企画提案書作成にかかる経費は、提出者の負担とする。

- (2) 提出された企画提案書等については、選考結果にかかわらず返却しない。
- (3) 委託業者の決定後、提案内容について協議の上、一部修正する場合がある。
- (5) 審査内容に関する質問や審査結果に関する異議の申し立ては受け付けない。
- (6) 委託業者(以下、受託者)は、JPC および『I'mPOSSIBLE』日本版事務局(以下「IP事務局」)により別途認められた場合を除き、委託業者または委託業者の商品もしくはサービス(以下、総称して「受託者商品等」という。)がJPC およびIP事務局の公式のものである旨、JPCおよびIP事務局により選ばれたものである旨、JPCおよびIP事務局により承認されたものである旨、JPCおよびIP事務局による保証を受けたものである旨、JPCおよびIP事務局により推奨されている旨、JPCおよびIP事務局の同意を得たものである旨、その他これに類する事実を表明してはならず、そのように受け取られるおそれのある行為をしてはならない。

受託者は、JPCおよびIP事務局との関係または本契約の内容及び本契約の締結の事実について、受託者または受託者商品等の広告・宣伝の目的をもって公表してはならず、そのように受け取られるおそれのある行為をしてはならない。

業務委託説明書(仕様書)

I. 委託業務名

「障害者スポーツ振興事業 普及・啓発事業 パラリンピック教材の開発」に関する業務委託

II. 委託期間

契約締結日から令和7年3月31日まで

III. 『I' mPOSSIBLE(アイムポッシブル)』日本版について

『I' mPOSSIBLE』は、国際パラリンピック委員会(IPC)が開発した教育プログラムで約40か国で活用されている。この国際版を元に、『I' mPOSSIBLE』日本版は、日本の教育現場での活用のしやすさを考慮し、パラリンピックを題材に共生社会への気づきを子どもたちに促す教材として開発された。誰も取り残さず、様々な違いのある人たちと一緒に楽しく活動するための考え方のヒントや、公平について考えさせる話題、人権感覚を育むきっかけなども含まれている。初版教材は日本パラリンピック委員会(JPC)と日本財団パラスポーツサポートセンターが、ベネッセこども基金の協力のもと共同で開発した。現在は日本パラリンピック委員会(JPC)が開発・普及を担っている。

小学生版と中学生・高校生版の2種類があり、それぞれ座学が9ユニット(10 授業分)、実技が5ユニット(5授業分)ある。

2023年度には、教育現場の ICT 化の流れに合わせたデジタルコンテンツ対応を進める中で、初のアニメーション教材を公開。本委託はアニメーション教材の第二弾として制作を依頼するもの。

*参考:JPC 『I' mPOSSIBLE』日本版公式 WEB サイト

<https://iam-possible.online/>

*現在の教材は、印刷して使用していた際の体裁を踏襲し PDF 化したもの(従来版)と、新たに開発したアニメーション教材の両方を掲載。サイト上で無料で利用することが可能。

IV. 目的

- 従来版の『I' mPOSSIBLE』日本版教材について ICT を活用した学校の授業で効果的に活用できるようにする。
 - 授業の準備時間を短縮し、教員が授業でより扱いやすい教材とする。
 - 教材に良質なデジタルコンテンツ(アニメーション含む)を含むことで ICT を活用した授業でのグループワークを効果的に進められるようにする。
 - 学習者の ICT スキルに合わせた複数の提案ができるようにする。
 - 学校で実際に使用されている代表的なソフトに対応したワークシートを作成する。また使用方法の提案を行う。
- 公開済みのアニメーション教材をより使いやすいものに修正する。
- 教員、学習者が教材の趣旨を正しく理解し、かつ、より多くの教育現場で教材が活用されるようにする。

V. 委託内容

『I' mPOSSIBLE』日本版事務局の意見を取り入れながら企画提案、設計、構築、制作を行う。

1. アニメーション教材の作成

(1)教材のテーマ

「公平について」

従来版対象教材：

- 小学生版「公平について考えてみよう」
https://iam-possible.online/teachingmaterials/primary_1-3/
- 中学生・高校生版「公平について考えてみよう！」
https://iam-possible.online/teachingmaterials/high_1-4/

*参考

- ・小学生版アニメーション教材「パラリンピアンが学校に来るとしたら？」(香西宏昭選手編)は以下の従来版教材を元に作成。

「パラリンピアンが学校に来るとしたら？」

https://iam-possible.online/teachingmaterials/primary_1-5/

- ・中学生・高校生版アニメーション教材「パラリンピアンの日常生活からバリアフリーを考える」(香西宏昭選手編)は以下の従来版教材をもとに作成。

「パラリンピアンの日常生活からバリアフリーを考える」

https://iam-possible.online/teachingmaterials/high_1-5/

(2)教材の構成・仕様等

教材の構成(*1)、レイアウト、デザイン、機能(字幕機能、音声読み上げ機能等を含む)等は、現在公開しているアニメーション教材(*2)を踏襲する。また、追加機能など本教材がよりよくなるための提案があれば検討する。

*1:教材の構成

- ・アニメーション映像(本編映像、補助映像)
- ・児童・生徒用ワークシート
- ・教師用指導案
- ・イラストデータ
- ・児童・生徒向けページ(考えるヒント、タマちゃんのつぶやき、話し合おう)

*2:公開済みアニメーション教材

小学生版アニメーション教材「パラリンピアンが学校に来るとしたら」(香西宏昭選手編)

<https://iam-possible.online/primary-school/>

中学生・高校生版アニメーション教材「パラリンピアンの日常生活からバリアフリーを考える」(香西宏昭選手編)

<https://iam-possible.online/high-school/>

(3)使用環境

- ・授業者のニーズに合わせ、オンラインでもオフラインでも使えること。
- ・インターネット等の扱いに慣れていない授業者も簡単に利用できること。
- ・ウェブアクセシビリティの JIS 規格に準拠させたユニバーサルデザインであること。

(4)作成物

①アニメーション映像:本編映像2本・・・小学生版教材、中学生・高校生版教材各1本

従来版教材に含まれる内容・コンセプトに沿って新規にアニメーション教材(ストーリー)を作成する。

*途中でグループワークを挟むなど、複数本に分かれる可能性もあり。

*公開済みの以下のアニメーション教材の補助映像参照のこと。

・小学生版「パラリンピアンが学校に来るとしたら？」

本編映像

パラリンピアンが学校に来るとしたら

<https://iam-possible.online/primary-school/top.html>

学校をバリアフリーにするには

<https://iam-possible.online/primary-school/discussions/02.html>

・中学生・高校生版アニメーション教材「パラリンピアンの日常生活からバリアフリーを考える」(香西宏昭選手編)

本編映像

パラリンピアンの日常生活からバリアフリーを考える

<https://iam-possible.online/high-school/top.html>

バリアをなくすために考えること

[『I'm POSSIBLE』日本版 \(iam-possible.online\)](https://iam-possible.online/)

②補助映像(+アルファ教材) 2本・・・小学生版、中学生・高校生版、各1本

本編をより深く解説するための補助映像コンテンツ「+アルファ映像」を作成する。内容は今後検討とする。

*公開済みの以下のアニメーション教材の本編映像参照のこと。

・小学生版「パラリンピアンが学校に来るとしたら？」

+アルファ映像

<https://iam-possible.online/primary-school/discussions/03.html>

・中学生・高校生版アニメーション教材「パラリンピアンの日常生活からバリアフリーを考える」(香西宏昭選手編)

+アルファ映像

[『I'm POSSIBLE』日本版 \(iam-possible.online\)](https://iam-possible.online/)

③教材の児童・生徒用ワークシート・・・小学生版、中学生・高校生版、各2点(本編映像、補助映像)

- ・ICTを活用した授業で授業者が使いやすく、また学習者が興味を持てる素材となるように、ワークシートの改変を行い、授業者に使用方法の提案を行う。いずれも本編映像、補助映像共に作成するものとする。
- ・ロイロノート、Google ジャムボードなど、学校で実際に使用されている代表的なソフトに対応したワークシートの作成。また使用方法の提案。
- ・学習支援ツールの共有機能だけでなく、その他の機能の活用も想定したワークシートの提案
- ・補助映像のワークシートについても小学生版、中学生・高校生版ともに作成する。

④教師用指導案作成・・・小学生版、中学生・高校生版、各1点

アニメーション教材本編映像教材に係る指導案の作成

⑤考えるヒント・・・小学生版、中学生・高校生版、各1点

- ・考察の助けとなるヒントを掲載したページの作成

⑥イラストデータ集・・・小学生版、中学生・高校生版、各1点

- ・アニメーション映像のシーンを静止画で掲載したページの作成。

⑦タマちゃんのつぶやき…小学生版のみ1点

・授業をリードするキャラクターの視点から、該当授業に関連する問いかけなどを行うページの作成

(5)留意点

- ・小学生版で登場するオリジナルキャラクター「タマちゃん」(公開済みの小学生版アニメーション教材「パラリンピアンが学校に来るとしたら?(香西宏昭選手編)」のキャラクター)を利用予定。
- ・必要な場合、写真、映像撮影のためのロケハン(東京近郊、1~2回程度)を実施する。
- ・音楽(BGM)、字幕、コンピュータグラフィック、イラスト、ナレーション等挿入含む。
- ・小学生版のみ:「タマちゃんのつぶやき」の作成

2. 公開済み教材の修正

既に活用いただいている授業者等からの意見等を反映し、公開済み教材の使い勝手を向上する。現在想定している主な修正範囲は以下のとおり。その他、受託者とJPCとの協議により追加修正内容を決定する。

(1)小学生版+アルファ映像の修正(アニメーション教材)

小学生版+アルファ映像の説明ページに、「*字幕を on にして見てください」の文字と、字幕を on にする方法の説明画像を挿入する。

(2)教師用ページ(アニメーション教材)

動画一覧の作成

3. その他

アニメーション教材の作成等に向けて適宜必要と思われるアドバイスとコンサルテーション業務を行う。

*教材制作会議の出席(月1~2回程度、各1~2時間程度)

*上記のほか、3ヶ月に1度程度の進捗状況確認会議および完成後の振り返りのための会議出席。

(1) VI. 委託費用(契約上限額)

本事業の実施に伴う予算額想定:金1,300万円(消費税等含む)

*コンサルティング、制作費用等全て含む

VII. 納期

1. 11月29日(金):仮納品

補助映像およびそのワークシートを除いたものを仮納品。

*仮納品した教材を用いたトライアル授業を数校で実施し、部分的に修正を行う。

2. 3月初旬(最終納品)

修正済みの教材を含め、すべての教材を納品。

*具体的な期日については相談の上決定。